みんなの広場

親子クイズ 394

	A			
		D		B
			C	

■**締め切り**／平成17年３月15日　必着
■**あて先**／　783-8501　南国市大 甲2301
南国市企画課親子クイズ係
■**賞　品**／正解者の中から抽選で、５人に図書券を贈呈

★第393回親子クイズの答えは、
「オナガドリ」でした。
★応募総数／87通　★正 解 率／100％

393回解答

ハ	ン	リ	ユ	ウ
ラ		ク	メ	ン
チ	シ	ツ		ド
ガ	マ		ナ	ウ
イ		オ	ス	

【第393回当選者】
西本　恵美さん（領　石）
西本　寿子さん（片　山）
岩田　真　さん（岡豊町）
野口　繁子さん（岡豊町）
山本美智代さん（十　市）

Q 高知と山田を結ぶ建設中の「ＡＢＣＤ」街道

タテ
① 酸性、アルカリ性を判別。
② 蝶のように舞い、蜂のように刺す。モハメド・○○。
③ 水切りのため間をすかせて張った台。
④ 沸かすこと。ゆでること。
⑤ 心配すること。
⑥ 鶴は千年。○○は万年。

ヨコ
志摩半島から紀伊に至る○○○海岸。
⑦ イタリアにある都市。
⑧ 魚にこれが多いと食べにくい。
⑨ アウトの反対。
⑩ はずれ。
⑪ 手紙が少なくなりました。

親子クイズは、広報委員が南国市に関することを毎月順番に考えています。

市民からのお便り

2月号親子クイズ。少しひねっていましたね。解いたあとに笑ってしまいました。

講座・教室

高知農業高校開放講座

～草木染めと機織り体験～

女性の一番の友達である「布」。中でも永遠の憧れの「シルク」の草木染めと機織りの体験教室を開催します。染めましょ、織りましょ春色小物。心躍る一日をご一緒に。男性も大歓迎です。

■**とき**／３月19日　　10：00～14：00
■**ところ**／高知農業高校資料館とその周辺
■**講師**／染色家・山本眞壽さん
■**対象**／18歳以上の南国市民および市内勤務者（30名程度）
■**参加料**／1,000円
■**申込締切**／３月14日　必着
■**主催**／ＮＰＯおかいこさん学校、高知県立高知農業高等学校

野山自然教室

瀬戸内海に浮かぶ島巡りハイキングで春を満喫しませんか？超初級のウォーキングコースを歩きます。

■**とき**／３月25日　　８：00～18：00（予定）
歩行時間約２時間
■**目的地**／粟島・志士島（香川県詫間町）
■**講師**／入野高彰さん
■**参加費**／３千円（受講料・保険料を含む）
■**対象**／18歳以上の南国市民（42名）
＊応募者多数の場合は抽選
■**申込締切**／３月17日　必着

野山自然教室・高知農業高校開放講座のお問い合わせ、申込先・方法
往復はがき、ＦＡＸまたはｅメールに講座・教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえお申し込みください。
生涯学習課生涯学習係
〒７８３－８５０１南国市大　甲２３０１　　８８０－６５６９
８８０－６２０１または　syougai@city.nankoku.kochi.jp まで

初心者卓球教室

障害のある方や卓球に興味がある方を対象に、楽しく気楽で、和やかな雰囲気の初心者向け卓球教室を月２回開催しています。ストレスの解消に、体力の増進に是非ご参加ください。

【譲ってください】
ご家庭に眠っている卓球のラケットはありませんか？「もう使わないな…」というラケットがありましたらお譲りください。

■**時間**／10：00～12：00
＊開催日についてはお問い合わせください。
■**ところ**／市民体育館
■**参加費**／無料
■**備考**／運動靴、ラケットをご持参ください。
＊ラケットが無い方は主催者側で準備します。

※お問い合わせは
社会福祉協議会（　８６３－４４４４）まで

にこにこライフ 56

地域に憩いの場を！

宮田　まゆみ さん（下末松）

美容師歴は20年ほどになります。土佐山田町から南国市に店を移したのが3年前。人にじかに接する仕事ですので、それぞれの地域の違いを実感できます。薬品で手が荒れることもありますが、お客さんをきれいにして喜んでもらえるとうれしいです。

趣味はこれといってありませんが、雑貨を見ることが好きです。ガーデニングや陶芸などにも興味があるのでいつか挑戦してみたいです。

南国市は、気軽に集える場所が少ない気がします。地域毎に憩いの場所ができればいいですね。

「夢は大きい家を建てること」と宮田さん。取材には戸惑いながらも丁寧に答えてくれました。

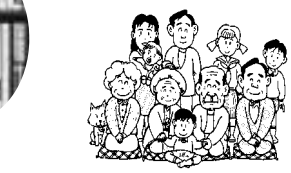
地域の良さを子どもたちに！

窪田　充治（みつはる）さん（陣山）

高校の英語教師を38年間していました。退職後は、自宅で中学生に勉強を教える一方で、子どもたちに地域の文化や産業の良さを伝えるため、さまざまな活動をしています。今、子どもたちの文章による「南国市子ども風土記」を制作しています。制作を通じて南国市の良さを感じて欲しいですね。

趣味は中学生時代から始めたバイオリン。琴、三味線、バイオリンなどの合奏会を週1回開き、地域のみなさんと楽しんでいます。また、甘蔗から黒砂糖を作るのも楽しみの一つになっています。

「育った地域に恩返しを」と話す窪田さん。精力的に活動する様子が、いきいきとした話しぶりから伝わります。



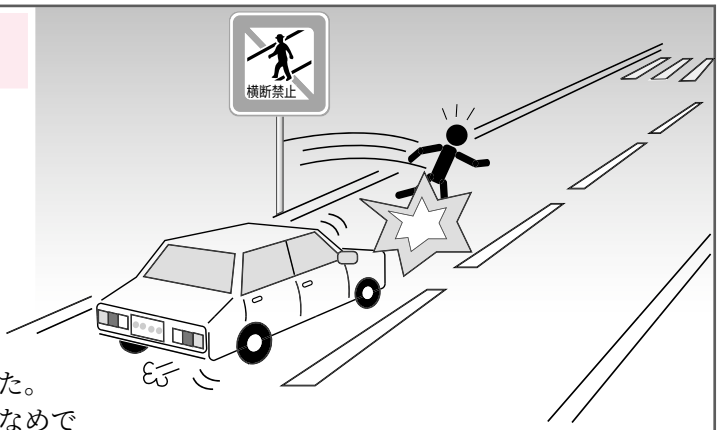
市民からのお便り

親子クイズを考える方は大変ですね。ご苦労様です。ウ～ンと悩むようなものも楽しみにしています。

交通安全対策

こうして事故は起こった

検証⑪ 横断禁止場所を横断中の事故



事故の概要

大学生のA子さんは、早朝、アルバイト先の新聞店に急いで出勤中でした。あたりはまだ薄暗く、車の通行量も少なめでした。A子さんは横断歩道まで行くことが面倒で、片側2車線の国道を、横断禁止にもかかわらず手近かなところを横断し始めました。そのとき車が接近してきましたが、減速したので車は止まるだろうと思いそのまま横断を続けたところ、車は停止せずにA子さんに衝突し、A子さんは重傷を負いました。

事故の原因

車の運転手は、照明のついた横断歩道を歩いている歩行者に注目していて、手前を横断していたA子さんを見落としていました。

運転手の前方不注視と、A子さんの安全不確認が原因です。

この事故から学ぶこと

車の運転手は、横断歩道に注意が向くため、横断歩道の近くでは、横断歩道外を横断する人は見落とされることがあります。また、夜間は、同様に明るいところに注意が向きます。

歩行者は、横断歩道があるところでは必ず横断歩道を、横断歩道がないところでは、明るいところを選んで左右の安全確認をして横断してください。

（資料提供：高知県県民生活課交通安全対策班　　８２３－９３１９）